



明和営農センターだより



平素は、農協事業に格別なるご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

令和7年産水稻については、育苗期にあたる3月下旬～4月下旬にかけて気温が低く推移し、出芽が揃わない状況が見られましたが、その後は天候に恵まれ、4月10日頃より田植えが開始され、植え痛みなく初期生育は順調です。野菜関係については、白ねぎの定植時期ですが、雨続きで定植を見合された生産者の方も多かったと思います。今後は病害虫の発生が増えてくる時期となりますので発生状況等ご注意ください。

お知らせ

☆令和7年産用米袋の申込期日は6月20日(金)となります。

JA 出荷用袋107円 保有米袋91円

○営農センター6月の営業時間について

平日 → 8時45分～18時まで 土日祝日 → 休業

※6月30日(月)は、決算棚卸しのため休業させていただきます。

水稻

これからの時期は、高温・多湿の日が続き病害が発生しやすい環境になります。

防除管理が重要な時期となりますので、下記を参考に効率よく行ってください。

雑草防除

今の時期に雑草の発生が見られる場合は、下記の剤を参考に後期防除に努めてください。



トドメ MF 乳剤 ⇒ 移植後14日～ノビエ7葉期(但し収穫50日前)
10a当たり 薬量200ml 希釈水量25～100L
湛水散布または落水散布

本田防除

予報によると気温は、6月中は高い予報となっており、降水量は平年並みの予報となっています。高温多湿条件が続けばいもち病の発生が懸念されます。また、5月22日に三重県病害虫防除所から発表された予報では、葉いもちの発生時期はやや早、発生量はやや多と予想されています。

さらに近年、等級格下げの要因として白未熟米に次いで多いのがカメムシ吸汁被害による格下げです。カメムシについても注意が必要です！

病害虫ともに、圃場をこまめに見回り早期発見・早期防除に努めてください。

◎ブラシフロアブル 1000倍 10a当たり 60～150L 収穫7日前まで
主な対象病害：いもち病等 2回以内

◎オリブライト豆つぶ 10a当たり 250g 収穫45日前まで
主な対象病害：いもち病等 1回以内

◎キラップフロアブル 1000～2000倍 10a当たり 60～200L
収穫14日前まで 2回以内
主な対象病害：カメムシ類・ウンカ類・イナゴ類等



肥料・農薬など栽培に関するお問い合わせは

明和営農センター 52-3047 まで 担当の営農指導員が対応致します。





シロアリ対策
湿気対策

床下の
無料調査
やっています!

羽アリ!? なにこれ!?

そんなときは

羽アリ

春～初夏にかけて、シロアリの羽アリが巣を作るために飛び立ちます。シロアリはいつも土中で活動しているので、この時期が発見のチャンスです。

シロアリ

木造家屋などに棲みつき木材を食い荒らします。強靱な大アゴは、コンクリート・鉛でも噛み砕きます。春になると羽を付けた「羽アリ」になります。

安心と実績の

JA

へ



アフターサービス充実!



※家の写真はイメージです。



“見えない” 床下だからこそ



安心のカメラ撮影

安心と実績のJA床下点検をご利用ください。

JAではJA指定工事店が無料で床下点検と点検結果の報告を行い、お客様にあった防除方法をご提案をさせていただきます。その後お客様からお申込みがあった場合に、有償にて防除施工を行います。

JA床下無料調査実施中

裏面も
ご覧ください